



平成 24 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト  
 代表者名 代表取締役社長 稲吉 史泰  
 (JASDAQ・コード番号 2694)  
 問合せ先 執行役員管理本部長 岩崎 友也  
 TEL : 0 2 2 - 7 6 2 - 8 5 4 0

(訂正) 「平成 23 年 3 月期決算短信 (非連結) 」の一部訂正について

当社は平成24年10月22日付で「過年度決算の訂正についてのお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理に関して、同日開催の当社取締役会において調査チームの調査結果の報告を受け、平成22年3月期 第1四半期より現在までの決算の訂正をすることを決定しておりました。

この決定に基づき、当社では、これまでに調査結果の細部に対する検証・検討、過年度決算の訂正作業及び会計監査等を並行して進めてまいりました。この度、これらの作業を経て具体的な訂正内容が確定いたしましたので、平成23年6月29日付「平成23年3月期 決算短信 (非連結) 」について下記のとおり一部訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正理由

当社の関連会社でありました株式会社グローバルアクトの株式を取得した際の会計処理を含む平成22年3月期会計処理を修正したため。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線\_\_\_\_\_を付して表示しております。

【サマリー情報】

(訂正前)

1. 平成 23 年 3 月期の業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期	17,197	7.7	<u>△198</u>	—	<u>△75</u>	—	<u>△2,700</u>	—	<u>△44.75</u>
22 年 3 月期	15,966	18.9	<u>263</u>	<u>△55.8</u>	<u>401</u>	<u>△49.0</u>	<u>292</u>	<u>749.3</u>	<u>6.69</u>

	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	%	%	%
23年3月期	—	<u>△52.0</u>	<u>△0.6</u>	<u>△1.2</u>
22年3月期	<u>5.92</u>	<u>5.4</u>	<u>3.5</u>	<u>1.7</u>

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 0百万円 22年3月期 ー百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	<u>11,763</u>	<u>4,039</u>	<u>34.3</u>	<u>61.38</u>
22年3月期	<u>13,042</u>	<u>6,345</u>	<u>48.7</u>	<u>119.49</u>

(参考) 自己資本 23年3月期 4,038百万円 22年3月期 6,345百万円

## (3) キャッシュ・フロー状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	410	510	△1,060	611
22年3月期	275	△807	△259	276

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額(合計)	配当性向	純資産配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	—	—	1.50	1.50	79	<u>22.4</u>	<u>1.2</u>
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期 累計期間	7,726 △10.4	△100 —	50 —	△18 —	△0.28
通期	15,746 △8.4	25 —	361 —	211 —	3.18

(訂正後)

1. 平成 23 年 3 月期の業績 (平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
23年3月期	17,197	7.7	<u>△98</u>	—	25	<u>△94.6</u>	<u>△2,188</u>	—	<u>△36.26</u>
22年3月期	15,966	18.9	330	<u>△44.5</u>	468	<u>△40.5</u>	<u>△612</u>	—	<u>△14.02</u>

	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	%	%	%
23年3月期	—	<u>△48.2</u>	<u>0.2</u>	<u>△0.6</u>
22年3月期	—	<u>△12.2</u>	<u>4.2</u>	<u>2.1</u>

(参考) 持分法投資損益 23年3月期 0百万円 22年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	<u>11,371</u>	<u>3,646</u>	<u>32.1</u>	<u>55.41</u>
22年3月期	<u>12,136</u>	<u>5,440</u>	<u>44.8</u>	<u>102.45</u>

(参考) 自己資本 23年3月期 3,645百万円 22年3月期 5,440百万円

(3) キャッシュ・フロー状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
23年3月期	410	510	△1,060	611
22年3月期	275	△807	△259	276

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総 額 (合計)	配当性向	純資産配 当率
	第1四半 期末	第2四半 期末	第3四半 期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
22年3月期	—	—	—	1.50	1.50	79	—	<u>1.3</u>
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

3. 24年3月期の業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期 累計期間	7,726	△10.4	△100	—	50	—	△18	—	△0.28
通期	15,746	△8.4	25	—	361	—	211	—	3.18

【2ページ】

1. 経営成績

（訂正前）

（1）経営成績に関する分析

（前略）

以上の結果、当事業年度の売上高は171億97百万円（前事業年度比7.7%増）、営業損失は1億98百万円（前事業年度は2億63百万円の営業利益）、経常損失は75百万円（前事業年度は4億1百万円の経常利益）となりました。また、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額3億35百万円及び減損損失18億13百万円を含む特別損失を25億36百万円計上した結果、当期純損失は27億円（前事業年度は2億92百万円の当期純利益）となりました。

（中略）

②居酒屋等事業

居酒屋等事業では、フードインクルーフ株式会社との合併に伴い直営12店舗、FC店205店舗が増加したほか、直営店4店舗、FC店8店舗が出店いたしました。一方、直営店では不採算店舗の撤退を進め24店舗を閉店、8店舗で業態を変更し、当事業年度末の直営店舗数は143店舗、FC店舗は294店舗となりました。主力業態である「とりあえず吾平」では、客単価の維持向上に注力し、メニュー見直しや2か月に1度フェアメニューを導入いたしました。また効率の悪化した店舗ではランチ営業を止め夜の営業に集中するなど効率重視の営業を展開いたしました。また「ちゃんこ江戸沢」ではランドメニューを一新し、定期的な季節メニューを導入したことにより、客数減少に歯止めがかかり、売上高の維持につながってきております。「村さ来」でも年2回のランドメニューの変更と11回のフェアを開催し、お客様に飽きられない品ぞろえを実現させ、高付加価値商品による客単価向上を目指して参りました。以上の結果、3月の震災の影響により宴会需要の高まる3月の売上高が大幅に減少しましたが、合併効果のため、当事業年度における居酒屋等事業の売上高は107億91百万円、営業利益は4億5百万円になりました。

（後略）

（2）次期の見通し

既存店舗につきましては、当事業年度同様リニューアルや業態転換など投資を抑えながら売上高の拡大を図ります。次期の見通しにつきましては、売上高157億46百万円（前事業年度比8.4%減）、営業利益25百万円（前事業年度は1億98百万円の営業損失）、経常利益3億61百万円（前事業年度は75百万円の経常損失）当期純利益2億11百万円（前事業年度は27億円の当期純損失）を見込んでおります。なお4ページ(5)事業等のリスクに記載のリスク要因が考えられます。

（3）財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、現金及び預金7億31百万円等で15億29百万円となりました。

固定資産は、建物及び構築物等の有形固定資産が45億1百万円、無形固定資産が8億23百万円、敷金・差入保証金等の投資その他の資産が49億9百万円となり、固定資産合計で102億33百万円となりました。この結果、資産合計は117億63百万円となりました。

流動負債は短期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含め）22億11百万円等で41億19百万円、固定負債は長期借入金13億88百万円等で36億5百万円となり、負債合計は77億24百万円となりました。

純資産の部は、資本金16億34百万円等株主資本が40億38百万円、純資産合計は40億39百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、6億11百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は、4億10百万円となりました。これは主に税引前当期純損失25億60百万円の計上、減損損失18億13百万円、減価償却費4億44百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額3億35百万円、のれん償却額2億円及び店舗閉鎖損失引当金の増加額1億66百万円によるものであります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動の結果得られた資金は、5億10百万円となりました。これは主に定期預金の払戻による収入4億円、投資不動産の賃貸による収入3億29百万円、敷金及び保証金の回収による収入2億38百万円によるものであります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は、10億60百万円となりました。これは主に長短借入による収入16億円、長短借入金の返済による支出28億76百万円、新株予約権付社債の発行による収入3億49百万円、配当金の支払額79百万円によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期
自己資本比率（%）	35.1	46.0	45.0	<u>48.7</u>	<u>34.3</u>
時価ベースの自己資本比率（%）	75.8	50.3	32.9	<u>38.3</u>	<u>20.1</u>
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率（年）	—	5.0	15.6	15.9	10.6
インタレスト・カバレッジ・ レシオ（倍）	—	11.2	4.1	3.0	4.0

（後略）

（訂正後）

## （1）経営成績に関する分析

（前略）

以上の結果、当事業年度の売上高は171億97百万円（前事業年度比7.7%増）、営業損失は98百万円（前事業年度は3億30百万円の営業利益）、経常利益は25百万円（前事業年度比94.6%減）となりました。また、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額3億35百万円及び減損損失14億1百万円を含む特別損失を21億24百万円計上した結果、当期純損失は21億88百万円（前事業年度は6億12百万円の当期純損失）となりました。

（中略）

## ②居酒屋等事業

居酒屋等事業では、フードインクルーヴ株式会社との合併に伴い直営12店舗、FC店205店舗が増加したほか、直営店4店舗、FC店8店舗が出店いたしました。一方、直営店では不採算店舗の撤退を進め24店舗を閉店、8店舗で業態を変更し、当事業年度末の直営店舗数は143店舗、FC店舗は294店舗となりました。主力業態である「とりあえず吾平」では、客単価の維持向上に注力し、メニュー見直しや2か月に1度フェアメニューを導入いたしました。また効率の悪化した店舗ではランチ営業を止め夜の営業に集中するなど効率重視の営業を展開いたしました。また「ちゃんこ江戸沢」ではグランドメニューを一新し、定期的な季節メニューを導入したことにより、客数減少に歯止めがかかり、売上高の維持につながってきております。「村さ来」でも年2回のグランドメニューの変更と11回のフェアを開催し、お客様に飽きられない品ぞろえを実現させ、高付加価値商品による客単価向上を目指して参りました。以上の結果、3月の震災

の影響により宴会需要の高まる3月の売上高が大幅に減少しましたが、合併効果のため、当事業年度における居酒屋等事業の売上高は107億91百万円、営業利益は5億6百万円になりました。

(後略)

## 2) 次期の見通し

既存店舗につきましては、当事業年度同様リニューアルや業態転換など投資を抑えながら売上高の拡大を図ります。次期の見通しにつきましては、売上高157億46百万円(前事業年度比8.4%減)、営業利益25百万円(前事業年度は98百万円の営業損失)、経常利益3億61百万円(前事業年度は25百万円の経常利益)当期純利益2億11百万円(前事業年度は21億88百万円の当期純損失)を見込んでおります。なお4ページ(5)事業等のリスクに記載のリスク要因が考えられます。

## (3) 財政状態に関する分析

### ①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、現金及び預金7億31百万円等で15億23百万円となりました。

固定資産は、建物及び構築物等の有形固定資産が45億1百万円、無形固定資産が4億30百万円、敷金・差入保証金等の投資その他の資産が49億16百万円となり、固定資産合計で98億47百万円となりました。この結果、資産合計は113億71百万円となりました。

流動負債は短期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含め)22億11百万円等で41億19百万円、固定負債は長期借入金13億88百万円等で36億5百万円となり、負債合計は77億24百万円となりました。

純資産の部は、資本金16億34百万円等株主資本が36億45百万円、純資産合計は36億46百万円となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は、6億11百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は、4億10百万円となりました。これは主に税引前当期純損失20億48百万円の計上、減損損失14億1百万円、減価償却費4億44百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額3億35百万円、のれん償却額99百万円及び店舗閉鎖損失引当金の増加額1億66百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果得られた資金は、5億10百万円となりました。これは主に定期預金の払戻による収入4億円、投資不動産の賃貸による収入3億29百万円、敷金及び保証金の回収による収入2億38百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は、10億60百万円となりました。これは主に長短借入による収入16億円、長短借入金の返済による支出28億76百万円、新株予約権付社債の発行による収入3億49百万円、配当金の支払額79百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年 3月期	平成20年 3月期	平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期
自己資本比率(%)	35.1	46.0	45.0	<u>44.8</u>	<u>32.1</u>
時価ベースの自己資本比率(%)	75.8	50.3	32.9	<u>41.1</u>	<u>20.8</u>
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(年)	—	5.0	15.6	15.9	10.6
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	—	11.2	4.1	3.0	4.0

(後略)

## 【7 ページ】

## 4. 財務諸表

(訂正前)

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	276,844	731,530
受取手形	—	1,394
売掛金	135,860	187,128
売上預け金	55,595	40,542
商品	29,244	18,569
原材料及び貯蔵品	140,088	111,793
前払費用	283,051	155,149
繰延税金資産	103,909	150,081
その他	79,706	143,001
貸倒引当金	△1,690	△9,339
流動資産合計	1,102,610	1,529,852
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,811,406	7,946,802
減価償却累計額	△5,026,027	△5,607,427
建物（純額）	2,785,379	2,339,374
構築物	918,605	806,998
減価償却累計額	△671,678	△657,884
構築物（純額）	246,927	149,113
機械及び装置	252,442	302,221
減価償却累計額	△233,830	△287,749
機械及び装置（純額）	18,612	14,472
車両運搬具	9,906	13,024
減価償却累計額	△8,626	△11,948
車両運搬具（純額）	1,279	1,076
工具、器具及び備品	1,516,390	1,519,642
減価償却累計額	△1,407,253	△1,452,934
工具、器具及び備品（純額）	109,137	66,707
土地	1,926,772	1,909,965
リース資産	60,602	64,486
減価償却累計額	△23,284	△44,107
リース資産（純額）	37,318	20,379
有形固定資産合計	5,125,426	4,501,089
無形固定資産		
のれん	1,749,027	757,526
借地権	1,057	26,371
ソフトウェア	15,852	9,378
その他	25,920	30,045

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
無形固定資産合計	<u>1,791,858</u>	<u>823,321</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	9,001	449
関係会社株式	—	15,000
出資金	4,870	4,870
関係会社出資金	—	20,000
長期貸付金	34,883	<u>28,678</u>
破産更生債権等	—	136,935
長期前払費用	89,023	74,052
敷金及び差入保証金	3,812,959	3,689,884
繰延税金資産	848,935	723,805
投資不動産	226,526	436,009
減価償却累計額	<u>△24,091</u>	<u>△108,477</u>
投資不動産（純額）	<u>202,434</u>	<u>327,531</u>
その他	32,950	61,013
貸倒引当金	<u>△12,908</u>	<u>△172,719</u>
投資その他の資産合計	<u>5,022,150</u>	<u>4,909,501</u>
固定資産合計	<u>11,939,434</u>	<u>10,233,912</u>
資産合計	<u>13,042,044</u>	<u>11,763,764</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	504,385	367,825
短期借入金	1,033,631	966,740
1年内返済予定の長期借入金	1,107,980	1,244,740
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
リース債務	15,437	27,837
未払金	223,375	334,616
未払費用	401,899	384,912
未払法人税等	73,486	87,328
未払消費税等	61,858	56,472
前受金	13,516	19,147
預り金	69,453	49,930
前受収益	187,743	204,099
賞与引当金	13,070	8,351
店舗閉鎖損失引当金	4,958	171,788
災害損失引当金	—	96,108
資産除去債務	—	22,868
その他	43,873	46,498
流動負債合計	<u>3,784,670</u>	<u>4,119,263</u>



(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
固定負債		
社債	105,000	75,000
新株予約権付社債	895,000	545,000
長期借入金	1,215,250	1,388,796
リース債務	37,160	54,530
預り敷金及び保証金	296,736	603,327
退職給付引当金	85,158	74,114
長期前受収益	94,026	126,327
資産除去債務	—	595,615
負ののれん	113,607	64,838
債務保証損失引当金	12,824	—
その他	57,476	77,505
固定負債合計	<u>2,912,239</u>	<u>3,605,057</u>
負債合計	<u>6,696,910</u>	<u>7,724,320</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,274,628	1,634,628
資本剰余金		
資本準備金	1,337,926	1,697,926
その他資本剰余金	827,123	827,123
資本剰余金合計	<u>2,165,049</u>	<u>2,525,049</u>
利益剰余金		
利益準備金	78,085	78,085
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	314,351	309,607
別途積立金	860,000	860,000
繰越利益剰余金	<u>1,653,250</u>	<u>△1,368,998</u>
利益剰余金合計	<u>2,905,686</u>	<u>△121,306</u>
自己株式	△58	△69
株主資本合計	<u>6,345,306</u>	<u>4,038,301</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△171	7
評価・換算差額等合計	<u>△171</u>	<u>7</u>
新株予約権	—	1,135
純資産合計	<u>6,345,134</u>	<u>4,039,444</u>
負債純資産合計	<u>13,042,044</u>	<u>11,763,764</u>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	15,966,552	17,197,104
売上原価		
期首商品及び原材料たな卸高	91,777	143,841
合併による商品及び原材料受入高	49,188	6,515
当期商品及び原材料仕入高	5,112,666	5,488,076
教育事業原価	415,384	444,460
合計	5,669,016	6,082,893
期末商品及び原材料たな卸高	143,841	109,607
売上原価	5,525,175	5,973,286
売上総利益	10,441,377	11,223,817
販売費及び一般管理費	10,177,721	11,422,817
営業利益又は営業損失(△)	263,655	△198,999
営業外収益		
受取利息	10,930	9,054
受取配当金	66	785
不動産賃貸料	193,826	340,995
受取販売手数料	139,711	157,518
負ののれん償却額	41,785	—
雑収入	19,847	86,693
営業外収益合計	406,167	595,046
営業外費用		
支払利息	64,739	78,881
社債利息	27,618	22,796
不動産賃貸原価	117,191	258,886
雑損失	59,015	110,809
営業外費用合計	268,564	471,373
経常利益又は経常損失(△)	401,258	△75,326
特別利益		
固定資産売却益	—	12,097
投資有価証券売却益	—	2,925
店舗閉鎖損失引当金戻入額	5,344	3,833
債務保証損失引当金戻入額	12,284	12,824
貸倒引当金戻入額	7,729	18,762
特別利益合計	25,358	50,443

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
特別損失		
固定資産除却損	2,500	9,062
固定資産売却損	—	12,038
投資有価証券売却損	—	3,390
減損損失	594,626	1,813,229
店舗閉鎖損失	63,089	22,798
店舗閉鎖損失引当金繰入額	4,958	171,788
抱合せ株式消滅差損	313,934	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	335,939
災害による損失	—	167,859
特別損失合計	979,110	2,536,105
税引前当期純損失(△)	△552,493	△2,560,989
法人税、住民税及び事業税	79,509	97,974
法人税等還付税額	—	△28,693
法人税等調整額	△924,476	70,226
法人税等合計	△844,967	139,508
当期純利益又は当期純損失(△)	292,473	△2,700,497

教育事業原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		269,744	64.9	279,592	62.9
II 経費	※	145,639	35.1	164,868	37.1
教育事業原価		415,384	100.0	444,460	100.0

(注)

前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
※ 経費の主な内訳は次のとおりであります。 支払地代家賃 95,126 千円	※ 経費の主な内訳は次のとおりであります。 支払地代家賃 99,061 千円

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	897,128	1,274,628
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	377,500	360,000
当期変動額合計	377,500	360,000
当期末残高	1,274,628	1,634,628
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	960,426	1,337,926
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	377,500	360,000
当期変動額合計	377,500	360,000
当期末残高	1,337,926	1,697,926
その他資本剰余金		
前期末残高	—	827,123
当期変動額		
合併による増加	827,123	—
当期変動額合計	827,123	—
当期末残高	827,123	827,123
資本剰余金合計		
前期末残高	960,426	2,165,049
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	377,500	360,000
合併による増加	827,123	—
当期変動額合計	1,204,623	360,000
当期末残高	2,165,049	2,525,049
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	78,085	78,085
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	78,085	78,085
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	319,117	314,351
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△4,765	△4,744
当期変動額合計	△4,765	△4,744
当期末残高	314,351	309,607

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
別途積立金		
前期末残高	860,000	860,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	860,000	860,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	1,467,673	1,653,250
当期変動額		
合併による増加	—	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
固定資産圧縮積立金の取崩	4,765	4,744
当期純利益	292,473	△2,700,497
当期変動額合計	185,576	△3,022,249
当期末残高	1,653,250	△1,368,998
利益剰余金合計		
前期末残高	2,724,875	2,905,686
当期変動額		
合併による増加	—	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
当期純利益	292,473	△2,700,497
当期変動額合計	180,811	△3,026,993
当期末残高	2,905,686	△121,306
自己株式		
前期末残高	△2,288	△58
当期変動額		
自己株式の取得	△58	△11
自己株式の処分	2,288	—
当期変動額合計	2,229	△11
当期末残高	△58	△69
株主資本合計		
前期末残高	4,580,141	6,345,306
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）	755,000	720,000
合併による増加	827,123	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
当期純利益	292,473	△2,700,497
自己株式の取得	△58	△11
自己株式の処分	2,288	—
当期変動額合計	1,765,164	△2,307,005

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期末残高	<u>6,345,306</u>	<u>4,038,301</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△517	△171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	345	179
当期変動額合計	<u>345</u>	<u>179</u>
当期末残高	<u>△171</u>	<u>7</u>
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△517	△171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	345	179
当期変動額合計	<u>345</u>	<u>179</u>
当期末残高	<u>△171</u>	<u>7</u>
新株予約権		
前期末残高		—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	1,135
当期変動額合計	<u>—</u>	<u>1,135</u>
当期末残高	<u>—</u>	<u>1,135</u>
純資産合計		
前期末残高	4,579,624	<u>6,345,134</u>
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）	755,000	720,000
合併による増加	827,123	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
<u>当期純利益</u>	<u>292,473</u>	<u>△2,700,497</u>
自己株式の取得	△58	△11
自己株式の処分	2,288	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	345	1,315
当期変動額合計	<u>1,765,509</u>	<u>△2,305,689</u>
当期末残高	<u>6,345,134</u>	<u>4,039,444</u>

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失 (△)	△552,493	△2,560,989
減価償却費	435,423	444,642
減損損失	594,626	1,813,229
のれん償却額	177,096	200,437
負ののれん償却額	△41,785	△48,768
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,502	△4,718
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,729	△18,301
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16,523	△11,043
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△12,284	△12,824
デリバティブ評価損益 (△は益)	△10,785	△18,418
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△41,107	166,829
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	96,108
受取利息及び受取配当金	△10,996	△9,840
支払利息及び社債利息	92,357	101,677
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	313,934	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△59
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	464
固定資産除却損	2,500	9,062
店舗閉鎖損失	63,089	22,798
災害損失	—	71,751
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	335,939
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,690	59,779
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,488	46,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	△104,142	△276,121
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△53,132	△13,049
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	13,759	17,810
その他	△219,875	178,466
小計	595,250	591,056
利息及び配当金の受取額	5,795	5,563
利息の支払額	△95,974	△97,724
法人税等の支払額	△229,183	△88,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	275,888	410,171



(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,875	△184,821
有形固定資産の売却による収入	4,504	23,226
無形固定資産の取得による支出	△419	△2,387
資産除去の履行による支出	—	△6,920
関係会社株式の取得による支出	△770,018	—
関係会社貸付金の回収による収入	44,872	—
定期預金の預入による支出	—	△70,000
定期預金の払戻による収入	—	400,000
敷金及び保証金の差入による支出	△23,526	△6,262
敷金・差入保証金の回収による収入	98,433	238,651
投資不動産の賃貸による収入	179,434	329,222
投資不動産の賃貸による支出	△81,125	△212,205
投資有価証券の売却による収入	—	8,806
貸付けによる支出	△43,000	—
貸付金の回収による収入	—	20,920
関係会社出資金の払込による支出	—	△20,000
その他	8,065	△7,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△807,655	510,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,110,000	525,000
短期借入金の返済による支出	△828,568	△1,866,396
長期借入れによる収入	350,000	1,075,000
長期借入金の返済による支出	△1,486,764	△1,009,694
関係会社長期借入金の返済による支出	△14,474	—
社債の発行による収入	150,000	—
新株予約権の発行による収入	—	1,135
新株予約権付社債の発行による収入	600,500	349,675
社債の償還による支出	△15,000	△30,000
リース債務の返済による支出	—	△26,060
自己株式の取得による支出	△58	△11
配当金の支払額	△111,706	△79,679
その他	△13,090	388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,162	△1,060,642
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△790,929	△140,091
現金及び現金同等物の期首残高	969,291	276,844
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	98,482	474,732
現金及び現金同等物の期末残高	276,844	611,484

(訂正後)

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	276,844	731,530
受取手形	—	1,394
売掛金	135,860	187,128
売上預け金	55,595	40,542
商品	29,244	18,569
原材料及び貯蔵品	140,088	111,793
前払費用	283,051	155,149
繰延税金資産	103,909	150,081
その他	79,706	<u>136,415</u>
貸倒引当金	<u>△1,690</u>	<u>△9,339</u>
流動資産合計	<u>1,102,610</u>	<u>1,523,266</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,811,406	7,946,802
減価償却累計額	<u>△5,026,027</u>	<u>△5,607,427</u>
建物(純額)	<u>2,785,379</u>	<u>2,339,374</u>
構築物	918,605	806,998
減価償却累計額	<u>△671,678</u>	<u>△657,884</u>
構築物(純額)	<u>246,927</u>	<u>149,113</u>
機械及び装置	252,442	302,221
減価償却累計額	<u>△233,830</u>	<u>△287,749</u>
機械及び装置(純額)	<u>18,612</u>	<u>14,472</u>
車両運搬具	9,906	13,024
減価償却累計額	<u>△8,626</u>	<u>△11,948</u>
車両運搬具(純額)	<u>1,279</u>	<u>1,076</u>
工具、器具及び備品	1,516,390	1,519,642
減価償却累計額	<u>△1,407,253</u>	<u>△1,452,934</u>
工具、器具及び備品(純額)	<u>109,137</u>	<u>66,707</u>
土地	1,926,772	1,909,965
リース資産	60,602	64,486
減価償却累計額	<u>△23,284</u>	<u>△44,107</u>
リース資産(純額)	<u>37,318</u>	<u>20,379</u>
有形固定資産合計	<u>5,125,426</u>	<u>4,501,089</u>
無形固定資産		
のれん	<u>843,939</u>	<u>364,805</u>
借地権	1,057	26,371
ソフトウェア	15,852	9,378
その他	25,920	30,045

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
無形固定資産合計	886,770	430,601
投資その他の資産		
投資有価証券	9,001	449
関係会社株式	—	15,000
出資金	4,870	4,870
関係会社出資金	—	20,000
長期貸付金	34,883	35,264
破産更生債権等	—	136,935
長期前払費用	89,023	74,052
敷金及び差入保証金	3,812,959	3,689,884
繰延税金資産	848,935	723,805
投資不動産	226,526	436,009
減価償却累計額	△24,091	△108,477
投資不動産（純額）	202,434	327,531
その他	32,950	61,013
貸倒引当金	△12,908	△172,719
投資その他の資産合計	5,022,150	4,916,087
固定資産合計	11,034,346	9,847,777
資産合計	12,136,956	11,371,044
負債の部		
流動負債		
買掛金	504,385	367,825
短期借入金	1,033,631	966,740
1年内返済予定の長期借入金	1,107,980	1,244,740
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
リース債務	15,437	27,837
未払金	223,375	334,616
未払費用	401,899	384,912
未払法人税等	73,486	87,328
未払消費税等	61,858	56,472
前受金	13,516	19,147
預り金	69,453	49,930
前受収益	187,743	204,099
賞与引当金	13,070	8,351
店舗閉鎖損失引当金	4,958	171,788
災害損失引当金	—	96,108
資産除去債務	—	22,868
その他	43,873	46,498
流動負債合計	3,784,670	4,119,263

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
固定負債		
社債	105,000	75,000
新株予約権付社債	895,000	545,000
長期借入金	1,215,250	1,388,796
リース債務	37,160	54,530
預り敷金及び保証金	296,736	603,327
退職給付引当金	85,158	74,114
長期前受収益	94,026	126,327
資産除去債務	—	595,615
負ののれん	113,607	64,838
債務保証損失引当金	12,824	—
その他	57,476	77,505
固定負債合計	<u>2,912,239</u>	<u>3,605,057</u>
負債合計	<u>6,696,910</u>	<u>7,724,320</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,274,628	1,634,628
資本剰余金		
資本準備金	1,337,926	1,697,926
その他資本剰余金	827,123	827,123
資本剰余金合計	<u>2,165,049</u>	<u>2,525,049</u>
利益剰余金		
利益準備金	78,085	78,085
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	314,351	309,607
別途積立金	860,000	860,000
繰越利益剰余金	<u>748,162</u>	<u>△1,761,719</u>
利益剰余金合計	<u>2,000,598</u>	<u>△514,027</u>
自己株式	△58	△69
株主資本合計	<u>5,440,218</u>	<u>3,645,580</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△171	7
評価・換算差額等合計	<u>△171</u>	<u>7</u>
新株予約権	—	1,135
純資産合計	<u>5,440,046</u>	<u>3,646,723</u>
負債純資産合計	<u>12,136,956</u>	<u>11,371,044</u>

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
売上高	15,966,552	17,197,104
売上原価		
期首商品及び原材料たな卸高	91,777	143,841
合併による商品及び原材料受入高	49,188	6,515
当期商品及び原材料仕入高	5,112,666	5,488,076
教育事業原価	415,384	444,460
合計	5,669,016	6,082,893
期末商品及び原材料たな卸高	143,841	109,607
売上原価	5,525,175	5,973,286
売上総利益	10,441,377	11,223,817
販売費及び一般管理費	10,110,678	11,322,252
営業利益又は営業損失(△)	330,698	△98,434
営業外収益		
受取利息	10,930	9,054
受取配当金	66	785
不動産賃貸料	193,826	340,995
受取販売手数料	139,711	157,518
負ののれん償却額	41,785	—
雑収入	19,847	86,693
営業外収益合計	406,167	595,046
営業外費用		
支払利息	64,739	78,881
社債利息	27,618	22,796
不動産賃貸原価	117,191	258,886
雑損失	59,015	110,809
営業外費用合計	268,564	471,373
経常利益	468,301	25,238
特別利益		
固定資産売却益	—	12,097
投資有価証券売却益	—	2,925
店舗閉鎖損失引当金戻入額	5,344	3,833
債務保証損失引当金戻入額	12,284	12,824
貸倒引当金戻入額	7,729	18,762
特別利益合計	25,358	50,443

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
特別損失		
固定資産除却損	2,500	9,062
固定資産売却損	—	12,038
投資有価証券売却損	—	3,390
減損損失	594,626	<u>1,401,427</u>
店舗閉鎖損失	63,089	22,798
店舗閉鎖損失引当金繰入額	4,958	171,788
抱合せ株式消滅差損	<u>1,286,065</u>	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	335,939
災害による損失	—	167,859
特別損失合計	<u>1,951,241</u>	<u>2,124,303</u>
税引前当期純損失(△)	<u>△1,457,581</u>	<u>△2,048,621</u>
法人税、住民税及び事業税	79,509	97,974
法人税等還付税額	—	△28,693
法人税等調整額	△924,476	70,226
法人税等合計	△844,967	139,508
<u>当期純損失(△)</u>	<u>△612,614</u>	<u>△2,188,130</u>

教育事業原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		269,744	64.9	279,592	62.9
II 経費	※	145,639	35.1	164,868	37.1
教育事業原価		415,384	100.0	444,460	100.0

(注)

前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
※ 経費の主な内訳は次のとおりであります。 支払地代家賃 95,126 千円	※ 経費の主な内訳は次のとおりであります。 支払地代家賃 99,061 千円

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	897,128	1,274,628
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）	377,500	360,000
当期変動額合計	377,500	360,000
当期末残高	1,274,628	1,634,628
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	960,426	1,337,926
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）	377,500	360,000
当期変動額合計	377,500	360,000
当期末残高	1,337,926	1,697,926
その他資本剰余金		
前期末残高	—	827,123
当期変動額		
合併による増加	827,123	—
当期変動額合計	827,123	—
当期末残高	827,123	827,123
資本剰余金合計		
前期末残高	960,426	2,165,049
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）	377,500	360,000
合併による増加	827,123	—
当期変動額合計	1,204,623	360,000
当期末残高	2,165,049	2,525,049
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	78,085	78,085
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	78,085	78,085
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	319,117	314,351
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△4,765	△4,744
当期変動額合計	△4,765	△4,744
当期末残高	314,351	309,607



(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
別途積立金		
前期末残高	860,000	860,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	860,000	860,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	1,467,673	748,162
当期変動額		
合併による増加	—	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
固定資産圧縮積立金の取崩	4,765	4,744
当期純損失(△)	△612,614	△2,188,130
当期変動額合計	△719,510	△2,509,881
当期末残高	748,162	△1,761,719
利益剰余金合計		
前期末残高	2,724,875	2,000,598
当期変動額		
合併による増加	—	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
当期純損失(△)	△612,614	△2,188,130
当期変動額合計	△724,276	△2,514,626
当期末残高	2,000,598	△514,027
自己株式		
前期末残高	△2,288	△58
当期変動額		
自己株式の取得	△58	△11
自己株式の処分	2,288	—
当期変動額合計	2,229	△11
当期末残高	△58	△69
株主資本合計		
前期末残高	4,580,141	5,440,218
当期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	755,000	720,000
合併による増加	827,123	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
当期純損失(△)	△612,614	△2,188,130
自己株式の取得	△58	△11
自己株式の処分	2,288	—
当期変動額合計	860,076	△1,794,637

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当期末残高	<u>5,440,218</u>	<u>3,645,580</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△517	△171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	345	179
当期変動額合計	<u>345</u>	<u>179</u>
当期末残高	<u>△171</u>	<u>7</u>
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△517	△171
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	345	179
当期変動額合計	<u>345</u>	<u>179</u>
当期末残高	<u>△171</u>	<u>7</u>
新株予約権		
前期末残高		—
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	1,135
当期変動額合計	<u>—</u>	<u>1,135</u>
当期末残高	<u>—</u>	<u>1,135</u>
純資産合計		
前期末残高	4,579,624	<u>5,440,046</u>
当期変動額		
新株の発行（新株予約権の行使）	755,000	720,000
合併による増加	827,123	△246,846
剰余金の配当	△111,661	△79,649
<u>当期純損失（△）</u>	<u>△612,614</u>	<u>△2,188,130</u>
自己株式の取得	△58	△11
自己株式の処分	2,288	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	345	1,315
当期変動額合計	<u>860,421</u>	<u>△1,793,322</u>
当期末残高	<u>5,440,046</u>	<u>3,646,723</u>

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失 (△)	<u>△1,457,581</u>	<u>△2,048,621</u>
減価償却費	435,423	444,642
減損損失	594,626	<u>1,401,427</u>
のれん償却額	<u>110,052</u>	<u>99,872</u>
負ののれん償却額	△41,785	△48,768
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,502	△4,718
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,729	△18,301
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△16,523	△11,043
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△12,284	△12,824
デリバティブ評価損益 (△は益)	△10,785	△18,418
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△41,107	166,829
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	96,108
受取利息及び受取配当金	△10,996	△9,840
支払利息及び社債利息	92,357	101,677
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	<u>1,286,065</u>	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△59
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	464
固定資産除却損	2,500	9,062
店舗閉鎖損失	63,089	22,798
災害損失	—	71,751
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	335,939
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,690	59,779
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,488	46,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	△104,142	△276,121
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△53,132	△13,049
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	13,759	17,810
その他	△219,875	178,466
小計	<u>595,250</u>	<u>591,056</u>
利息及び配当金の受取額	5,795	5,563
利息の支払額	△95,974	△97,724
法人税等の支払額	△229,183	△88,724
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>275,888</u>	<u>410,171</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,875	△184,821
有形固定資産の売却による収入	4,504	23,226
無形固定資産の取得による支出	△419	△2,387
資産除去の履行による支出	—	△6,920
関係会社株式の取得による支出	△770,018	—
関係会社貸付金の回収による収入	44,872	—
定期預金の預入による支出	—	△70,000
定期預金の払戻による収入	—	400,000
敷金及び保証金の差入による支出	△23,526	△6,262
敷金・差入保証金の回収による収入	98,433	238,651
投資不動産の賃貸による収入	179,434	329,222
投資不動産の賃貸による支出	△81,125	△212,205
投資有価証券の売却による収入	—	8,806
貸付けによる支出	△43,000	—
貸付金の回収による収入	—	20,920
関係会社出資金の払込による支出	—	△20,000
その他	8,065	△7,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△807,655	510,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,110,000	525,000
短期借入金の返済による支出	△828,568	△1,866,396
長期借入れによる収入	350,000	1,075,000
長期借入金の返済による支出	△1,486,764	△1,009,694
関係会社長期借入金の返済による支出	△14,474	—
社債の発行による収入	150,000	—
新株予約権の発行による収入	—	1,135
新株予約権付社債の発行による収入	600,500	349,675
社債の償還による支出	△15,000	△30,000
リース債務の返済による支出	—	△26,060
自己株式の取得による支出	△58	△11
配当金の支払額	△111,706	△79,679
その他	△13,090	388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,162	△1,060,642
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△790,929	△140,091
現金及び現金同等物の期首残高	969,291	276,844
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	98,482	474,732
現金及び現金同等物の期末残高	276,844	611,484

【23 ページ】

(訂正前)

注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

(前略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	寿司事業	居酒屋等事業	教育事業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,867,373	8,555,311	543,867	15,966,552
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,867,373	8,555,311	543,867	15,966,552
セグメント利益	424,738	<u>465,562</u>	48,653	<u>938,955</u>
セグメント資産	2,971,344	<u>7,070,332</u>	106,099	<u>10,147,775</u>
その他の項目				
減価償却費	156,864	228,990	9,227	395,083
のれんの償却額	—	<u>177,096</u>	—	<u>177,096</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	88,542	96,553	11,215	196,311

当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	寿司事業	居酒屋等事業	教育事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,782,304	10,791,731	623,069	17,197,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,782,304	10,791,731	623,069	17,197,104
セグメント利益	122,437	<u>405,781</u>	73,360	<u>601,579</u>
セグメント資産	2,482,824	<u>5,496,047</u>	165,338	<u>8,144,211</u>
その他の項目				
減価償却費	129,656	253,619	15,482	398,758
のれんの償却額	—	<u>200,437</u>	—	<u>200,437</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	7,994	198,524	12,503	219,023

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	15,966,552	17,197,104
セグメント間取引消去	—	—
財務諸表の売上高	15,966,552	17,197,104

（単位：千円）

利益又は損失（△）	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	<u>938,955</u>	<u>601,579</u>
セグメント間取引消去	—	—
全社費用（注）	△675,299	△800,579
財務諸表の営業利益又は営業損失（△）	<u>263,655</u>	<u>△198,999</u>

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	<u>10,147,775</u>	<u>8,144,211</u>
全社資産（注）	2,894,268	3,619,553
財務諸表の資産合計	<u>13,042,044</u>	<u>11,763,764</u>

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（当座預金）、本社所管の有形固定資産及び繰延税金資産等であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	395,083	398,758	40,340	45,883	435,423	444,642
のれんの償却額	<u>177,096</u>	<u>200,437</u>	—	—	177,096	200,437
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	196,311	219,023	1,723	8,382	198,034	227,405

（後略）

(訂正後)

注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

(前略)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	寿司事業	居酒屋等事業	教育事業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,867,373	8,555,311	543,867	15,966,552
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,867,373	8,555,311	543,867	15,966,552
セグメント利益	424,738	<u>532,606</u>	48,653	<u>1,005,998</u>
セグメント資産	2,971,344	<u>6,165,244</u>	106,099	<u>9,242,687</u>
その他の項目				
減価償却費	156,864	228,990	9,227	395,083
のれんの償却額	—	<u>110,052</u>	—	<u>110,052</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	88,542	96,553	11,215	196,311

当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	寿司事業	居酒屋等事業	教育事業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,782,304	10,791,731	623,069	17,197,104
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	5,782,304	10,791,731	623,069	17,197,104
セグメント利益	122,437	<u>506,346</u>	73,360	<u>702,145</u>
セグメント資産	2,482,824	<u>5,103,327</u>	165,338	<u>7,751,490</u>
その他の項目				
減価償却費	129,656	253,619	15,482	398,758
のれんの償却額	—	<u>99,872</u>	—	<u>99,872</u>
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	7,994	198,524	12,503	219,023

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	15,966,552	17,197,104
セグメント間取引消去	—	—
財務諸表の売上高	15,966,552	17,197,104

（単位：千円）

利益又は損失（△）	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	<u>1,005,998</u>	<u>702,145</u>
セグメント間取引消去	—	—
全社費用（注）	△675,299	△800,579
財務諸表の営業利益又は営業損失（△）	<u>330,698</u>	<u>△98,434</u>

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	<u>9,242,687</u>	<u>7,751,490</u>
全社資産（注）	2,894,268	3,619,553
財務諸表の資産合計	<u>12,136,956</u>	<u>11,371,044</u>

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない余資運用資金（当座預金）、本社所管の有形固定資産及び繰延税金資産等であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	395,083	398,758	40,340	45,883	435,423	444,642
のれんの償却額	<u>110,052</u>	<u>99,872</u>	—	—	110,052	99,872
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	196,311	219,023	1,723	8,382	198,034	227,405

（後略）



【26 ページ】

(訂正前)

注記事項

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 <span style="float: right;"><u>119円49銭</u></span>	1株当たり純資産額 <span style="float: right;"><u>61円38銭</u></span>
1株当たり当期純利益金額 <span style="float: right;"><u>6円69銭</u></span>	1株当たり当期純損失金額(△) <span style="float: right;"><u>△44円75銭</u></span>
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 <span style="float: right;"><u>5円92銭</u></span>	
	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<u>1株当たり当期純利益金額又は 当期純損失金額(△)</u>		
<u>当期純利益又は当期純損失(△)</u> (千円)	<u>292,473</u>	<u>△2,700,497</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る <u>当期純利益又は 当期純損失(△)</u> (千円)	<u>292,473</u>	<u>△2,700,497</u>
期中平均株式数 (千株)	43,697	60,351
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	<u>15,999</u>	—
(うち支払利息(税額相当額控除後))	<u>(15,999)</u>	—
普通株式増加数 (千株)	<u>8,402</u>	—
(うち新株予約権)	<u>(8,402)</u>	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(訂正後)

注記事項

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>102円45銭</u> 1株当たり当期純損失金額(△) <u>△14円2銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>55円41銭</u> 1株当たり当期純損失金額(△) <u>△36円26銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
<u>1株当たり当期純損失金額(△)</u>		
当期純損失(△) (千円)	<u>△612,614</u>	<u>△2,188,130</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△) (千円)	<u>△612,614</u>	<u>△2,188,1130</u>
期中平均株式数 (千株)	43,697	60,351
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	—	—
(うち支払利息(税額相当額控除後))	<u>(—)</u>	(—)
普通株式増加数 (千株)	—	—
(うち新株予約権)	<u>(—)</u>	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	<u>第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(券面総額420百万円)、第2回無担保転換社債型新株予約権付社債(券面総額475百万円)、第1回新株予約権(新株予約権の数:50個)。</u>	<u>第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(券面総額345百万円)、第3回無担保転換社債型新株予約権付社債(券面総額200百万円)、第1回新株予約権(新株予約権の数:50個)、第2回新株予約権(新株予約権の数:20個)。</u>

以上